

さあ、ピフレで、まだ知らないアートに出会おう！

Winter
Season

ピフレdeアート

Pifle de Art

1.16(日) 開演14:00/開場13:15

「蝶々夫人」「講談」×“Music” ～話芸と音楽の調和～

講談師/神田京子 カルテット・ミュルミュール

講談「蝶々夫人」

曲 新作講談「金子みすゞ～明るい方へ～」

曲目 F.ショパン:夜想曲 作品9-2 arr. Aramo kazumasa

C.コリア:スペイン arr. Aramo kazumasa ほか



2.5(土) 開演14:00/開場13:15

アンサンブル・ダンツィ・大阪 ピフレdeアートオープニングコンサート

アンサンブル・ダンツィ大阪

F.ダンツィ:木管五重奏曲 第2番 へ長調 作品56-2

曲目 M.アーノルド:木管五重奏のための3つのシャンティ 作品4

P.ヒンデミット:5つの管楽器のための小室内楽曲 作品24-2 ほか



入場料(税込)

前 売 1,500円 当 日 2,000円
4公演
セッテク 5,000円 学生 (前売・当日共) 1,000円

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ず曲目・出演者を変更することがあります。

主催・お問い合わせ:長田区文化センター別館 ピフレホール TEL 078-621-1120

1.30(日) 開演14:00/開場13:15

～フルートの街“神戸”から～ フルートの魅力をあなたに

フルート

市川えり子

フルート

本庄ちひろ

ピアノ

寺嶋千絵

曲

C.ライネッケ:フルートソナタ「ウンディーネ」作品167

曲

E.クロンケ:ロマンスとスケルツォ 作品200

目

L.ユーグ:「仮面舞踏会」による協奏の大幻想曲 作品5 ほか



2.9(水) 開演18:30/開場17:45

崎谷明弘 ピアノリサイタル

崎谷明弘 スペシャルゲスト 北口大輔

曲 L.v.ベートーヴェン:ピアノソナタ 第17番

目 「テンペスト」作品31の2

C.ドビュッシー:ベルガマスク組曲より「月の光」

S.プロコフィエフ:チェロソナタ 作品119 ほか



チケット発売場所 発売日 11月12日(金) 10:00～

※学生券、4公演セット券はピフレホールのみ販売 ※大学以下券は学校法人が運営する専修学校に属する方に限ります。

●長田区文化センター別館 ピフレホール

TEL 078-621-1120

●神戸文化ホール プレイガイド

TEL 078-351-3349

●イープラス

URL <http://eplus.jp>

ピフレdeアート Line Up

ピフレホールでは、新型コロナウイルス感染予防の観点から延期を余儀なくされた、ピフレdeアート4公演を同時発売します！
今回の4公演は、フルートリサイタル、木管五重奏、ピアノリサイタル等のクラシック音楽は勿論のこと、伝統芸能の一つである「講談」とクラシック音楽のコラボレーションをお愉しみいただけます。また、さまざまな角度から舞台芸術をお愉しみいただけるのもピフレdeアートの魅力のひとつ。
まだ、余談を許さない新型コロナウイルスの感染状況ですが、引き続き、可能な限りの感染対策をして皆さまのご来場をお待ちしております。

vol.2

「蝶々夫人」「講談」×“Music” ～話芸と音楽の調和～

出演

講談師/神田京子 カルテット・ミュルミュール

フルート:川端 裕美 ピアノ:楊 美希

ベース:長谷川 光 ドラム:小川 悟史

曲目

講談「蝶々夫人」

新作講談「金子みすゞ～明るい方へ～」

F.ショパン:夜想曲 作品9-2 arr. Aramo kazumasa

C.コリア:スペイン arr. Aramo kazumasa ほか



1.16(日)
開演14:00 / 開場13:15

講談師/神田京子

1999年二代目神田山陽に入門。2014年真打ち昇進。都内寄席・講談会、地方公演、海外公演ほかにテレビ・ラジオ出演多数。講談+αの公演(+ジャズ、クラシックミュージック、オペラ、長唄、津軽三味線、マイムなど)を創出し、ジャンルを超えた芸能との融合舞台で注目を浴びており、講談の可能性を広げ続けている。

Storyteller(Kodanshi) Kyoko kanda

カルテット・ミュルミュール

大阪音楽大学と相愛大学でクラシック音楽を専門的に学んだ4人が集まり結成。ジャンルにとらわれず、さまざまな音楽を独自の感性を活かして作り上げるアンサンブル。

グループ名のミュルミュールMurMureとは、仏語で「囁き」「つぶやき」を意味し、「囁きかけるようにいつも近くに音楽を届けたい」との願いが込められている。



Quartett Mur Mure

vol.1

アンサンブル・ダンツィ・大阪

ピフレdeアートオープニングコンサート

出演

アンサンブル・ダンツィ大阪

フルート:大江 浩志 オーボエ:福田 淳

クラリネット:鈴木 祐子 ファゴット:小西 朋子 ホルン:辻 浩二



曲目

F.ダンツィ:木管五重奏曲 第2番 へ長調 作品56-2

M.アーノルド:木管五重奏のための3つのシャンティ 作品4

P.ヒンデミット:5つの管楽器のための室内楽曲 作品24-2 ほか



2.5(土)
開演14:00 / 開場13:15

アンサンブル・ダンツィ大阪

1986年、京都市立芸術大学出身の仲間で結成し、1990年に現在のメンバーになった。

団体名の由来は、木管五重奏などの室内楽作品を多く残したドイツの作曲家フランツ・ダンツィ(Franz Danzi 1763-1826)にちなんで命名した。

これまでに、自主公演や各地(大阪・兵庫・奈良・愛媛・佐賀・長崎)でのコンサートや小学校での音楽鑑賞会、阪神淡路大震災後の西宮市内の小学校での慰問演奏、老人医療を手掛ける兵庫県西宮市の「アガベ甲山病院」で毎年行うチャリティーコンサートなどの活動を行う。2004年には、ダンツィの作品のCDを自主制作した。

2015年9月、イギリス、ヘイスティングスで開催された「International Composers Festival 2015」にて演奏し絶賛される。

Ensemble Danzi Osaka



「アンサンブル・ダンツィ・大阪」の演奏はこちらから

～フルートの街“神戸”から～ フルートの魅力をあなたに



出 演
曲 目

フルート フルート ピアノ
市川えり子 本庄ちひろ 寺嶋千紘
C.ライネッケ:フルートソナタ「ウンディーネ」作品167
E.クロンケ:ロマンスとスケルツォ 作品200
L.ユーグ:「仮面舞踏会」による協奏の大幻想曲 作品5 ほか

1.30 (日) 開演14:00 / 開場13:15

市川えり子 フルート

神戸市出身。相愛大学音楽学部管楽器専攻卒業。同大学在学中明治安田生命クオリティオブライフ音楽学生奨学生金奨学生に選出される。これまでに菱田弓子・伊藤公一の各氏に師事する。マスタークラス等でW.ベネット、P.マイゼン、T.ハッチンス、R.ランジュヴァンのレッスンを受講。NHK-FM「リサイタルノヴェ」に出演。2010年より京都フィルハーモニー室内合奏団フルート奏者。第182回、第215回、第233回の定期公演にてソリストを務める。

Eriko Ichikawa Flute

本庄ちひろ フルート

京都市立芸術大学卒業。第22回YAMAHA管楽器新人演奏会出演。第16回京都フランス音楽アカデミーにおいてP.ベルナルド氏のクラスを修了。2006年度ウィーン夏期音楽ゼミナーにおいてE.クラムバウアー氏のクラスを修了。大江浩志、大島義実、井上登紀、瀬尾和紀の各氏に師事。

Chihiro Honjyou Flute

寺嶋千紘 ピアノ

神戸大学を卒業後、渡独。International College of Music, Hamburgを最優秀の成績で卒業。さらにリューベック音楽大学で研鑽を積む。2008年イタリアのテラモ国際音楽コンクールにて第1位。帰国後、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。日本センチュリー交響楽団と共に演奏。主にアンサンブルピアニストとして多数の演奏会に出演し、邦楽器・コンテンポラリーダンスなどジャンルを越えたアーティストとも共演する。

Chihiro Terashima Piano



崎谷 明弘 ピアノリサイタル

崎谷 明弘 スペシャルゲスト 北口大輔

L.v.ベートーヴェン:ピアノソナタ 第17番
「テンペスト」作品31の2
C.ドビュッシー:ベルガマスク組曲より「月の光」
S.プロコフィエフ:チェロソナタ 作品119 ほか

2.9(水) 開演18:30 / 開場17:45

崎谷 明弘 ピアノ

クラシック音楽のピアノ演奏が専門。重厚なレパートリーを得意とし、大胆さと繊細さを併せ持つダイナミックレンジの広い表現が持ち味。パリ国立高等音楽院・東京藝術大学大学院修士課程を共に首席で修了後、同大学院にて博士号(音楽)取得。WFIMC加盟のブゾーニ国際3位、ハエン賞国際優勝、サンタンデール入賞。兵庫県芸術奨励賞・神戸市文化奨励賞・松方ホール音楽賞・青山音楽賞新人賞等に顕彰。ベートーヴェン:ピアノソナタの全曲CD録音に取り組み、近年はDPIC社の芸術監督を務めるほか、サロンオペラで指揮者デビューするなど、その活動領域を広げている。兵庫県音楽活動推進会議・神戸芸術文化会議・西宮音楽協会に所属、大阪教育大学非常勤講師。

Akihiro Sakiya Piano

北口 大輔 チェロ (スペシャルゲスト)

東京藝術大学音楽学部、同大学院修士課程修了。平成12年度大阪府舞台芸術奨励新人賞、2019年度大阪文化祭賞奨励賞、令和2年度兵庫県芸術奨励賞を受賞。全日本学生音楽コンクール審査員。自身による作曲、編曲により無伴奏チェロの新たな境地を開拓している。東京都交響楽団チェロ奏者、九州交響楽団首席チェロ奏者、同楽団首席客演チェロ奏者を歴任し、現在、日本センチュリー交響楽団首席チェロ奏者。大阪音楽大学特任准教授。

Kitaguchi Daisuke Cello

ピフレdeアートとは…

神戸にある文化センター(12センター13館)の中で唯一、客席が固定席、スタインウェイ社のフルコンサートピアノを所有するピフレホールは、クラシック音楽を演奏する方々から定評をいただいております。そんなピフレホールをより多くの方々に知っていただく事と、地域の文化振興を目的として「ピフレdeアート」と言う新しい企画を立ち上げました。

ピフレdeアートはクラシック音楽を純粋にお愉しみ頂くことは勿論のこと、さまざまな分野の芸術(アート)が融合することで生まれる相乗効果と、観ても聴いても感動するような舞台総合芸術を、分かりやすく、安価に芸術(アート)を身边に感じていただく企画です。

ピフレホールでは、クラシック通も唸るような極上のアンサンブルから、奇想天外な組み合わせのアートによる総合舞台芸術まで、ピフレホールはこれからも感動の舞台を創り続けます。お気軽に舞台を楽しんでいただく事が出来れば幸いです。これからのピフレdeアートに乞うご期待! 皆さまのお越しをお待ちしております。

Pifle de Art

ピフレホールのご紹介



Pifle Hall

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災にて、大打撃を受けた長田の街の復興のシンボルとして、神戸をより活力と魅力ある街にするために、1998年、震災後初めての本格的なホールとしてオープンしました。客席数414席の固定席、残響1.7ms(設計時)、ピアノはスタインウェイD-274とクラシック音楽に最適なホールです。

“ピフレ”的名前の由来は、P「Peace(ピース・平和)」F「friend(フレンド・友達)・Future(フューチャー・未来)」L「Let's Go(レッツ・ゴー)」の思いを抱き、3つの頭文字をとって「ピフレ」を名付けられました。また、当館はホールの他に、会議室や和室、料理教室等も併設し、貸室からカルチャースクールの開講など、新長田の皆さまの憩いの場としての役目も担っています。

当館は、文化活動の発表の場や、芸術とのふれあいの拠点として、皆さんに愛される複合施設となるよう、ご利用者さまの耳を傾け運営して参ります。

ご来場の皆さんへ

新型コロナウイルス感染予防に対するお願い

- ①外出前に検温してください。体温が37.5度以上ある場合は、外出をお控えください。
- ②ピフレ新長田館内は必ずマスク着用をお願いいたします。
- ③座席確保のために開場前にお並びになりますと、エントランス等が「密」になります。お席は十分にございますので、開場前のご来館はお控えください。
- ④飛沫感染予防の観点から、ロビーや客席での会話は極力お控えください。また、来館後はご着席いただき、開演までお静かにお待ちください。
- ⑤終演後の出待ち等はお控えください。

皆さまの新型コロナウイルス感染予防へのご協力を宜しくお願い申し上げます。

会場

長田区文化センター別館

ピフレホール

〒653-0038 神戸市長田区若松町4丁目2-15

ピフレ新長田3階

TEL. 078-621-1120

<https://www.kobe-bunka.jp/facilities/pfle/>

アクセス

・JR 新長田駅・神戸市営地下鉄

新長田駅より南へすぐ

・山陽電鉄 西代駅より南へ徒歩約7分

会場付近地図

